

帰宅途中の女性が拉致、殺害、遺棄された
名古屋闇サイト殺人事件。3人の男たち
よる短絡的かつ残虐な犯行が社会に衝撃
を与えた事件から13年——その深層に迫る。

おかえり ただいま

出演 齊藤由貴 佐津川愛美 浅田美代子 大空真弓 須賀健太 天野鎮雄 矢崎由紗

プロデュース 阿武野勝彦 音楽プロデュース 岡田正之 音楽 村井秀清 主題歌「Hello My Home」キー・オキナ

撮影 村田敦崇 坂井洋紀 米野真基 V.E. カリスト 飯澤康平 録音 水谷渉 照明 林良樹 音響効果 久保田吉根 柴田勇也

美術 プロデュース 高宮祐一 中田忠司 美術 武井大造 タイトル 波多野紗耶子 CG 大塚暉子 丸山弘樹

記録 須田麻記子 編集 山本百二 助監督 服部綾奈 助監修 取材 繁澤かおる
製作 著作・配給 東海テレビ放送 制作協力 日本映画専門チャンネル 配給協力 東風 2020 日本 DCP 112分 ドキュメンタリー・ドゾ
監督・脚本 齊藤潤一

東海テレビドキュメンタリー劇場第13弾

www.okaeri-tadainna.jp



国民の8割が死刑を容認する日本。
最愛の人を奪われたとき、私たちは何を望むのか？

名古屋闇サイト殺人事件——2007年8月24日深夜

帰宅途中の女性が拉致、殺害され、山中に遺棄された。

犯人は、携帯電話のサイト「闇の職業安定所」で知り合った3人の男たち。

マスコミの報道は過熱、母は加害者全員に死刑を望んだ。

しかし、立ち戻らなかつたのは「1人の被害は無期懲役が妥当」という判例。

母は街頭に立ち、極刑を求めて約33万筆の署名を集めた。

裁判は1人が死刑、2人に無期懲役。その後、

無期の1人に別の強盗殺人の余罪が発覚し、死刑が確定した。

東海テレビが作らずにはいられなかった映画。
死刑存廃論を超えて、
事件の背景と家族の人生を描き出す。

事件発生直後から被害者の母を取材してきた東海テレビは、ドキュメンタリー

「罪と罰〜娘を奪われた母、弟を失った兄、息子を殺された父〜」（2009年4月）を放送。

その後も撮影を継続し、死刑執行後に犯人の父親の肉声を収録した。

しかし、それだけでは表現できないことがあった。

それは、事件前の母と娘のかけがえのない日々。

母を斉藤由貴、娘を佐津川愛美が演じ、在りし日の家族を蘇らせる。

さらに、凄惨な事件を起こすに至った男の生い立ちを浮かびあがらせた。

監督・脚本は、「光と影」光市母子殺害事件 弁護団の300日」

『死刑弁護人』『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』など、

日本の司法のあり方を鋭く問い続ける齊藤潤一。

プロデューサーは、『人生フルーツ』『ヤクザと憲法』も手がける阿武野勝彦。

www.okaeri-tadaima.jp

fb.com/tokaidoc.movie

[@tokaidocmovie](https://twitter.com/tokaidocmovie)



◎9/26(土)～10/2(金) 10:00 15:45

※10/3(土)以降の時間割は未定。

《入場料》前売券 1300円 ※当館と市内のプレイガイドにて9/25(金)まで発売中。

当日料金 一般 1700円 大学生 1400円 シニア 1200円 ご夫婦 50割ペア 2200円

■劇場住所＝名古屋千種区
今池 1-6-13 今池スタービル 2F

名古屋シネマテーク
 地下鉄今池駅・UF銀行西130m tel.052-733-3959

<http://cineaste.jp>

地下鉄今池駅

東	西	南	北
今池	今池	今池	今池
今池	今池	今池	今池
今池	今池	今池	今池

名古屋シネマテーク